



2023年度1月号

あひるぐみだより

社会福祉法人 尚徳福祉会 生麦保育園



新年あけましておめでとうございます。本年も宜しくお願いいたします。今年度も残り三ヶ月となりました。進級に向けて子どもたちの「やってみたい!」という気持ちを大切に、様々なことに挑戦していけたらと思います。



クリスマス制作

みんなで雪だるまサンタを作りました。初めに赤い絵の具を手の平に塗ると「え?」とすごくびっくりとした表情をしていた子どもたち。少しずつ赤くなる手を楽しみながら紙にぺったんすると自分の手形が紙についたのを見て嬉しそうでした。顔はクレヨンで描いてみました。くるくると目を描き赤で口を描くと個性のある顔ができ、体にはシールを貼りました。紙からうまく取れず苦戦する姿も見られましたが、好きなところにペタペタと貼り、可愛い雪だるまを完成しました。



クラスの様子

最近のあひる組さんは絵本が大好きです。「読んで」と保育者に絵本を渡し、膝の上に座って見たり、体を揺らしながら見る様子はとても可愛らしいです。「ぼんちんぱん」という絵本を見る時には「ぱん!」と一緒にノリノリで言ってくれます。また「はらぺこあおむし」の音楽が聞こえてくると、クラスに飾ってある、あおむしの食べ物を指さして「あった!」「いたよ!」と部屋にあるものを見て楽しんでいきます。これからもクラスでたくさん絵本を読んでいきたいと思っています。



避難訓練



初めて食事中に行いました。突然の声にびっくりして戸惑う姿もありましたが上手にテラス付近に集まることができました。ブルーシートをかけると不安で泣いてしまう子どももいましたが無事に終わるとまた席について食事を食べ始めました。自分の席がわからなくなるかと思いましたが、覚えている子も多く座っていた席に戻っていました。普段とは違う時間の避難訓練。いつ起きても大丈夫なように今後も真剣に取り組んでいきたいと思っています。

～進級に向けて～

身の回りのことが少しずつ自分でできるようになりました。まだまだ甘えたいことも…。靴下や靴を履く際「せんせいやって!」と靴下を履かせて欲しいとアピールすることもあります。まずは「やってみよう」と子どもたちのできる可能性を増やしていけるよう、見守る時間や、待つ時間を大切に保育しています。4月からはりす組さんに進級します。子どもたちのできること、やってみようとする気持ちを一緒に引き出していけたらと思います。また、自分たちで洋服を選んだり、お迎え時力ゴを棚から自分で取って保護者の方に渡す姿にはすごく成長を感じます。

